

## 【政府・文部科学省，政界の動き】

### 高等教育と科学・技術に関する情報

●理工系人材育成に関する産学官円卓会議(第7回)配付資料 2016年2月25日開催 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/koutou/068/gijiroku/1369511.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/068/gijiroku/1369511.htm)

・理工系人材育成に関する産学官行動計画骨子(案)，等

●大学のガバナンス改革の推進方策に関する検討会議(第9回)配付資料 2016年3月18日開催 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/koutou/059/gijiroku/1370081.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/059/gijiroku/1370081.htm)

・学長のリーダーシップ強化に伴う監事等による学長の業務執行のチェック機能の確保，等

●所得連動返還型奨学金制度有識者会議(第8回)配付資料 2016年3月24日開催 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/koutou/069/gijiroku/1369386.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/069/gijiroku/1369386.htm)

・新たな所得連動返還型奨学金制度の創設について(第一次まとめ)，等

●「私立大学等の振興に関する検討会議」について 2016年3月25日 文部科学省高等教育局長決定

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/koutou/073/gaiyou/1369352.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/073/gaiyou/1369352.htm)

・私立大学等のガバナンス，財政基盤の在り方，経営支援，経営困難な状況への対応等を検討

●実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化に関する特別部会(第13回)配付資料 2016年3月30日開催 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo13/gijiroku/1369395.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo13/gijiroku/1369395.htm)

・社会・経済の変化に伴う人材需要に即応した質の高い専門職業人養成のための新たな高等教育機関の制度化について(審議経過報告)

●安全・安心科学技術及び社会連携委員会(第9回)配付資料 2016年3月30日開催 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/064/shiryu/1369730.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/064/shiryu/1369730.htm)

・戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)における新規研究開発，「研究開発計画(仮称)」の構成(案)，等

●「第3次大学院教育振興施策要綱」の策定について 2016年3月31日 文部科学大臣決定

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/28/03/1369696.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/28/03/1369696.htm)

・文部科学省として平成28年度から平成32年度までの5年間に取り組む重点施策を明示

●各国立大学法人・各大学共同利用機関法人の第3期中期目標・中期計画 2016年3月31日付け

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/houjin/1368750.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houjin/1368750.htm)

・2016年3月1日付けで中期目標を文部科学大臣が提示，各法人が作成した中期計画を3月31日付けで認可

●学長のリーダーシップ強化に伴う監事等による学長の業務執行のチェック機能の確保について(大学のガバナンス改革の推進方策に関する検討会議審議まとめ) 2016年3月31日

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/koutou/059/gaiyou/1370090.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/059/gaiyou/1370090.htm)

●産業連携・地域支援部会 競争力強化に向けた大学知的資産マネジメント検討委員会(第6回)配付資料 2016年3月31日 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/gijyutu/gijyutu16/008/shiryu/1369398.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu16/008/shiryu/1369398.htm)

・研究経営システムの確立とインテグリティ向上等に向けた取組，大学の成長とイノベーション創出に資する

知的財産マネジメント、本格的な産学連携による共同研究の拡大に向けた費用負担、等

●大学設置基準等の一部を改正する省令の公布について(通知) 2016年3月31日 文部科学省高等教育局長

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/hakusho/nc/1369942.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/1369942.htm)

・全ての大学等に、その職員が大学等の運営に必要な知識・技能を身に付け、能力・資質を向上させるための研修(スタッフ・ディベロップメント・SD)の機会を設けることなどを求める

●専門職大学院ワーキンググループ(第5回)配付資料 2016年4月5日 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo4/038/siryoy/1369683.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/038/siryoy/1369683.htm)

・専門職大学院制度の見直しについて(論点整理)、等

●大学発ベンチャーの成長に資する「重要施策」に関する調査をとりまとめました 2016年4月8日 経済産業省

<http://www.meti.go.jp/press/2016/04/20160408001/20160408001.html>

・大学発ベンチャーの設立状況、大学発ベンチャーの成長度と強い相関が見られる重要施策、等

●実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化に関する特別部会(第14回)配付資料 2016年4月11日 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo13/gijiroku/1369840.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo13/gijiroku/1369840.htm)

・関係団体提出資料、資料、関係団体からのヒアリング実施日程

●産業構造審議会産業技術環境分科会研究開発・イノベーション小委員会(第6回)配布資料 2016年4月15日 経済産業省

[http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/sangyougijutsu/kenkyu\\_kaihatsu\\_innovation/006\\_haifu.html](http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/sangyougijutsu/kenkyu_kaihatsu_innovation/006_haifu.html)

・オープンイノベーション白書の概要、イノベーションを推進するための取組、等

●中央教育審議会(第106回)配付資料 2016年4月18日

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo0/gijiroku/1369910.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/gijiroku/1369910.htm)

・第3期教育振興基本計画の策定(諮問)、第2次学校安全の推進に関する計画の策定(諮問)、教育の多様化と質保証の在り方について、高大接続システム改革会議「最終報告」

●総合科学技術・イノベーション会議(第18回)議事次第 2016年4月19日

<http://www8.cao.go.jp/cstp/siryoy/haihui018/haihu-018.html>

・諮問第7号「エネルギー・環境イノベーション戦略について」に対する答申(案)、科学技術イノベーション総合戦略2016(素案)、最近の科学技術の動向「113番元素の発見について」

●「指定国立大学」制度導入へ、規制緩和で財務基盤強化も 日経新聞 2016年4月21日付

<https://www.nikkan.co.jp/articles/view/00382643>

・斬新な改革手法を通じた経営力の向上に向け、国立大学改革が待ったなしの状況。世界最高水準の研究・教育体制の確立などを狙いに文科相が数大学を指定支援する「指定国立大学」関連法案の今国会成立見通しが背景

●「科研費審査システム改革2018」について 2016年4月22日 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shinkou/hojyo/1367693.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1367693.htm)

・審査希望分野の分類表である「系・分野・分科・細目表」及び審査方式を見直し、平成30年度助成(平成29年9月に公募)より新たな審査区分表及び審査方式の導入を中心とした抜本的な見直しを実施

●科学技術イノベーションによる未来社会創造プランの策定について 2016年4月26日 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/28/04/1370129.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/28/04/1370129.htm)

・国立研究開発法人・国立大学法人の基盤的な経費の確保、特定研究開発法人を中核とした取組の強化と挑戦的・

革新的な研究開発の推進, 等

●科学技術予算の抜本的拡充を求める決議 2016年4月26日自由民主党科学技術・イノベーション戦略調査会  
<http://www.jimin.jp/news/policy/132194.html>

・平成28年度補正予算で科学技術関係に5,000億円措置, 平成29年度以降は科学技術関係予算をシーリング別枠とし対前年度比8%増, 国立研究開発法人や大学の機能強化に向けた抜本改革, 等

●人工知能未来社会経済戦略本部緊急メッセージ 2016年4月26日自由民主党人工知能未来社会経済戦略本部  
<https://www.jimin.jp/news/policy/132189.html>

・未来社会を先導する強力な司令塔の創設, 研究開発資金の桁違いの拡充, 制度改革による新サービス創出, 等

●大学の世界展開力強化事業(平成26年度採択)の中間評価 2016年4月28日日本学術振興会  
[http://www.jsps.go.jp/j-tenkairyoku/chukan\\_hyoka.html](http://www.jsps.go.jp/j-tenkairyoku/chukan_hyoka.html)

・補助期間開始から3年目に中間評価を実施

●これからの専修学校教育の振興のあり方検討会議について 2016年4月28日文部科学省生涯学習政策局長決定  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shougai/034/gaiyou/1370470.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shougai/034/gaiyou/1370470.htm)

・専修学校固有の課題等への対応を図る観点から, 専修学校教育の振興に関する総合的な検討を行う

## その他

●第41回実行実現点検会合配布資料 2016年4月1日 産業競争力会議

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/jjkaigou/dai41/siryou.html>

・テーマ: ①コーポレートガバナンス・中長期的投資等, ②ベンチャー

●平成28年第5回経済財政諮問会議 2016年4月4日

<http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2016/0404/agenda.html>

・600兆円経済の実現に向けて, 経済・財政一体改革, 等

●大学等における職務発明等の取扱いについて 2016年4月5日文部科学省大学等における産学官連携リスクマネジメント検討委員会

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/gijyutu/gijyutu16/007/houkoku/1369054.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu16/007/houkoku/1369054.htm)

・特許を受ける権利の帰属: インセンティブ, 安定性, 手続合理化等を勘案し, 各機関で望ましい運用を決定

●第42回実行実現点検会合配布資料 2016年4月6日 産業競争力会議

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/jjkaigou/dai42/siryou.html>

・テーマ: ①長時間労働是正・待機児童解消, ②外国人材活躍推進, ③未来を支える人材力強化

●知的財産戦略本部次世代知財システム検討委員会(第8回)議事次第 2016年4月8日

[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tyousakai/kensho\\_hyoka\\_kikaku/2016/jisedai\\_tizai/dai8/gijisidai.html](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tyousakai/kensho_hyoka_kikaku/2016/jisedai_tizai/dai8/gijisidai.html)

・次世代知財システム検討委員会報告書(案)

●日本経済再生本部 第5回未来投資に向けた官民対話配布資料 2016年4月12日

[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/kanmin\\_taiwa/dai5/index.html](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/kanmin_taiwa/dai5/index.html)

・第四次産業革命・イノベーション

●第45回実行実現点検会合配布資料 2016年4月14日 産業競争力会議

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/jjkaigou/dai45/siryou.html>

・テーマ：公的サービス・資産の民間開放，国際展開

●知的財産戦略本部検証・評価・企画委員会（産業財産権分野・コンテンツ分野合同会合（第5回））議事次第  
2016年4月18日

[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tyousakai/kensho\\_hyoka\\_kikaku/2016/dai5/gijisidai.html](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tyousakai/kensho_hyoka_kikaku/2016/dai5/gijisidai.html)

・「知的財産推進計画2016」（素案）構成

●エネルギー革新戦略を取りまとめました 2016年4月18日 経済産業省

<http://www.meti.go.jp/press/2016/04/20160419002/20160419002.html>

・省エネ政策のパラダイムシフト，IoT活用のエネルギー産業革新，ポスト2030年に向けた水素社会戦略，等

●平成28年第6回経済財政諮問会議 2016年4月18日

<http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2016/0418/agenda.html>

・骨太方針に向けて（少子化対策・女性活躍，アベノミクスの成果の活用），等

●日本経済再生本部（第21回）配布資料 2016年4月19日

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/dai21/index.html>

・「ベンチャー・チャレンジ2020」（案）

●第26回産業競争力会議配布資料 2016年4月19日

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/skkkaigi/dai26/siryou.html>

・名目GDP600兆円に向けた成長戦略（次期「日本再興戦略」）【案】

●小学校段階における倫理的思考力や創造性，問題解決能力等の育成とプログラミング教育に関する有識者会議について 2016年4月19日 文部科学省初等中等教育局教育課程課教育課程企画室

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/122/houkoku/1370400.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/122/houkoku/1370400.htm)

・育成すべき資質・能力と効果的なプログラミング教育，実現のために必要な条件整備等について検討を行う

●「デジタル教科書」の位置付けに関する検討会議（第7回）配付資料 2016年4月22日 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/110/shiryo/1370087.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/110/shiryo/1370087.htm)

・中間まとめに向けた論点の整理について，等

●第36回教育再生実行会議配布資料 2016年4月20日

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kyouikusaiei/dai36/siryou.html>

・第九次提言素案 - 全ての子供たちの能力を伸ばし可能性を开花させる教育へ-

●第7回一億総活躍国民会議議事次第 2016年4月26日

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/ichiokusoukatsuyaku/dai7/gijisidai.html>

・子育て・介護の環境整備，特に保育・介護人材の確保，成長と分配の好循環のメカニズム

●「新産業構造ビジョン」中間整理を行いました～第4次産業革命をリードする戦略的取組を発表いたしました～ 2016年4月27日 経済産業省

<http://www.meti.go.jp/press/2016/04/20160427007/20160427007.html>

・データ利活用促進に向けた環境整備，人材育成・獲得，雇用システムの柔軟性向上，イノベーション・技術開発の加速化（「Society5.0」），産業構造・就業構造転換の円滑化，等

## 【経済界の動き】

●「地球温暖化対策計画（案）」に対するパブリックコメント 2016年4月8日 日本経済団体連合会

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2016/022.html>

- ・長期目標を記載しない，国内排出量取引制度の記載を削除すべき，温暖化対策で原子力の重要性を明記，等

●**新たな経済社会の実現に向けて～「Society 5.0」の深化による経済社会の革新～** 2016年4月19日 日本経済団体連合会

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2016/029.html>

- ・オープンイノベーションの本格的な推進等，新たな経済社会の実現に向けた産業界の取り組み

●**今後の教育改革に関する基本的考え方ー第3期教育振興基本計画の策定に向けてー** 2016年4月19日 日本経済団体連合会

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2016/030.html>

- ・教育内容・方法の改革，イノベーションを起こしグローバル社会で活躍する人材の育成，等

●**ダイバーシティ促進に向けた取組み事例集ー起業・中堅企業活性化委員会 人材活躍推進部会委員企業等における取組みー** 2016年4月19日 日本経済団体連合会

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2016/026.html>

- ・女性の活躍推進，障がい者の活躍推進，若者の活躍推進

●**BEPS プロジェクトを踏まえた今後の国際課税に関する提言** 2016年4月19日 日本経済団体連合会

- ・<http://www.keidanren.or.jp/policy/2016/024.html>
- ・国際社会における課題，国内法制化の課題，等

●**公的統計の改善に向けた提言** 2016年4月19日 日本経済団体連合会

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2016/027.html>

- ・データソースの拡大，企業の基本情報に関する縦割りの是正，報告者負担のあり方の見直し，等

●**B7 東京サミット共同提言** 2016年4月21日 日本経済団体連合会等先進7か国および欧州の経済界

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2016/032.html>

- ・世界経済や貿易・投資，デジタル革命，地球規模課題等

## 【日本学術会議の動き】

●**提言「持続可能な地球社会の実現をめざしてーFuture Earth(フューチャー・アース)の推進」** 2016年4月5日

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-23-t226.pdf>

- ・「学際・超学際研究推進のための研究・教育体制」「国際的リーダーシップを果たすための体制」の構築，等

●**G7/G8サミットに向けた各国学術会議の共同声明(Gサイエンス学術会議共同声明)** 2016年4月19日

<http://www.scj.go.jp/ja/int/g8/index.html>

- ・G7を含む13か国とアフリカ地域のアカデミーと共同で，「脳の理解，疾病からの保護，国際的な脳関連リソースの開発」，「持続可能な発展を支える災害レジリエンスの強化」，及び「未来の科学者の育成」について，参加国の政府首脳に対する提言をGサイエンス学術会議共同声明として取りまとめ，大西会長が安倍総理に提出

## 【大学・研究機関，学協会等をめぐる動き】

●**高大接続システム改革会議「最終報告」を受けて** 2016年4月1日 国立大学協会会長 里見 進

<http://www.janu.jp/news/files/20160401-wnew-seimei.pdf>

- ・実効性のある改革が着実に実現するよう検討に積極的参画，入学者選抜の基本方針の見直しに早急に着手

●**『2015年度 私立大学新入生の家計負担調査』を発表しました** 2016年4月6日 東京私大教連

<http://www.tfpu.or.jp/2015kakeihutan-chousa-essence20160406.pdf>

- ・仕送り額は過去最低額を更新し1日の生活費はわずか850円，等

●安倍総理に対して科学技術予算の抜本的拡充に関する要請 2016年4月19日

<http://www.janu.jp/news/whatsnew/20160420-wnew-science.html>

・尾身元財務大臣と有馬元文科大臣が中心となり科学技術予算の抜本的拡充に関する要請。国立大学からは、里見会長、大西副会長(学術会議会長)、五神東大総長が参加。経団連会長、同友会代表幹事、公大協会会長、私大連合会副会長、高専機構理事長、学振理事長、理化研理事長、理事長、産総研理事長、物材機構理事長、ノーベル賞受賞者(利根川、野依、田中、山中、天野)が参加

●文科省「グローバル大」構想に不満続々 「まるで詐欺」 朝日新聞デジタル 2016年4月27日付

<http://www.asahi.com/articles/ASJ4T5DB4J4TUTIL04W.html>

・国の支援が想定より少ない上、予定していなかった仕事も次々発生。37大学への交付額は未公表

## 【その他科学・技術、学術に関する情報】

### 原子力発電問題に関する情報

#### ◎原子力規制委員会の配布資料を公開

平成28年度開催一覧：<http://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/kisei/index.html>

#### ◇第1回原子力規制委員会 2016年4月6日

・高浜発電所4号機の原子炉自動停止に係る関西電力からの報告に対する評価及び今後の対応、等

#### ◇第2回原子力規制委員会 2016年4月13日

・実用発電用原子炉の運転の期間の延長の審査基準の一部改正、国際原子力機関(IAEA)・国際原子力安全諮問グループ(INSAG)及び安全基準委員会(CSS)会合の結果概要、等

#### ◇第3回原子力規制委員会 2016年4月18日

・平成28年(2016年)熊本地震に関連する原子力施設等の状況

#### ◇第4回原子力規制委員会 2016年4月20日

・関西電力高浜発電所1~4号炉の審査書案に対する意見募集の結果等及び発電用原子炉設置変更許可、等

#### ◇第5回原子力規制委員会 2016年4月25日

・日本への総合規制評価サービス(IRRS)ミッション報告書

#### ◇第6回原子力規制委員会 2016年4月27日

・北陸電力株式会社志賀原子力発電所の敷地内破砕帯の評価、等

#### ◇第7回原子力規制委員会 2016年4月27日

・原子力の安全性向上に向けた取り組み

●第4回核セキュリティ・サミットにおける核セキュリティ協力に関する日米共同声明の発表について 2016年4月2日 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/28/04/1369207.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/28/04/1369207.htm)

・高濃縮ウラン(HEU)燃料の撤去の具体化、等

●川内原発差し止め認めず 福岡高裁支部「新基準に合理性」 日経新聞 2016年4月6日付

[http://www.nikkei.com/article/DGXLASDG05H92\\_W6A400C1MM0000/?n\\_cid=SPTMG002](http://www.nikkei.com/article/DGXLASDG05H92_W6A400C1MM0000/?n_cid=SPTMG002)

・九州電力川内原子力発電所1,2号機の運転差し止め仮処分申請の即時抗告審で、住民側の抗告棄却決定。

●核のごみ処分、海底下も 経産省研案「技術的に可能性」 日経新聞 2016年4月19日付

[http://www.nikkei.com/article/DGXLASFS19H30\\_Z10C16A4PP8000/](http://www.nikkei.com/article/DGXLASFS19H30_Z10C16A4PP8000/)

・経済産業省の有識者研究会は19日、原子力発電所から出る高レベル放射性廃棄物の最終処分場につき、沿岸部(海岸線から15キロメートル以内)の海底下でも「技術的に実現の可能性がある」とする報告書案をまとめた。

#### ◎総合資源エネルギー調査会電力・ガス事業分科会原子力小委員会 経済産業省

◎地層処分技術ワーキンググループ(第17回)配布資料(2016年4月22日)：[http://www.meti.go.jp/committee/sougouenergy/denryoku\\_gas/genshiryoku/chisou\\_shobun\\_wg/017\\_haifu.html](http://www.meti.go.jp/committee/sougouenergy/denryoku_gas/genshiryoku/chisou_shobun_wg/017_haifu.html)

◎放射性廃棄物ワーキンググループ(第27回)配布資料(2016年4月26日)：[http://www.meti.go.jp/committee/sougouenergy/denryoku\\_gas/genshiryoku/houshasei\\_haikibutsu\\_wg/027\\_haifu.html](http://www.meti.go.jp/committee/sougouenergy/denryoku_gas/genshiryoku/houshasei_haikibutsu_wg/027_haifu.html)

・沿岸海底下等における地層処分の技術的課題に関する研究会とりまとめ(たたき台)骨子, 等

●トリチウム除去は困難, 海放出が最短と評価 経産省部会 朝日新聞デジタル 2016年4月20日付

<http://digital.asahi.com/articles/ASJ4M4CJ2J4MULBJ00K.html>

○トリチウム水タスクフォース(第14回) 2016年4月19日 経済産業省: [http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/osensuitaisaku/committee/tritium\\_tusk/20160419\\_01.html](http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/osensuitaisaku/committee/tritium_tusk/20160419_01.html)

・トリチウム水の取扱いに係る各選択肢(評価ケース)についての評価(案)

●島根原発1号機廃炉, 2045年度めど 費用380億円 朝日新聞デジタル 2016年4月23日付

<http://digital.asahi.com/articles/ASJ4Q56F8J4QPTIB00J.html>

・1号機の解体で出る低レベル放射性廃棄物は6千トン超と試算

●「もんじゅ」の在り方に関する検討会(第7回)配付資料 2016年4月27日 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/kaihatu/019/shiryo/1370185.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/kaihatu/019/shiryo/1370185.htm)

・「もんじゅ」の運営主体の在り方について(骨子案), 等

●平成28年度国家課題対応型研究開発推進事業「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業」「原子力システム研究開発事業」の公募開始について 2016年4月28日 文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/boshu/detail/1370122.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1370122.htm)

・「戦略的原子力共同研究プログラム」, 「廃炉加速化研究プログラム(国内研究)」, 「廃炉加速化研究プログラム(日英原子力共同研究)」において, 新たな研究課題を採択

### 地球環境問題に関する情報

●「廃棄物等の越境移動等の適正化に関する検討会報告書」のとりまとめ(お知らせ) 2016年4月25日 環境省

<http://www.env.go.jp/press/102431.html>

・廃棄物処理法とバーゼル法の「すきま」を埋めることで有害廃棄物等の不適正な越境移動を防止

●アジア太平洋地球変動研究ネットワーク(APN)第21回政府間会合/科学企画グループ会合の開催結果について(お知らせ) 2016年4月26日 環境省

<http://www.env.go.jp/press/102435.html>

・気候変動の緩和と適応, 土地利用, 水資源, 廃棄物などの分野に関する10件の新規プロジェクトを承認, 今後の研究プロジェクト公募にあたり, 若手研究者向けの特別枠を設定する方向で検討

●G7伊勢志摩サミットのカーボン・オフセットについて(お知らせ) 2016年4月26日 環境省

<http://www.env.go.jp/press/102473.html>

・外務省, 経済産業省, 農林水産省と連携して取り組む. 実施に協力いただける国内有志企業等を募集

●「エネルギーと気候に関する主要経済国フォーラム(MEF)第24回会合」の結果について(お知らせ) 2016年4月28日 環境省

<http://www.env.go.jp/press/102477.html>

・パリ協定採択で, 各国が「自国が決定する貢献」の実施段階に移行することを踏まえ, 交渉優先事項等を議論

### その他の情報

●「科学技術の状況に係る総合的意識調査(NISTEP 定点調査2015)」[NISTEP REPORT No.166, 167]の結果公表について 2016年3月30日 科学技術・学術政策研究所

<http://www.nistep.go.jp/archives/26419>

・第4期科学技術基本計画期間中に, 課題達成に向けた各種の取組には一定の進展がみられた一方, 大学・公的研究機関における研究活動の基盤への危機感が増している

●「大学研究者の研究変遷に関する調査研究」[DISCUSSION PAPER No.134]の結果公表について 2016年4月6日

## 日 科学技術・学術政策研究所

<http://www.nistep.go.jp/archives/27176>

- ・パスツール型研究(用途を考慮した基礎研究)を促すには、多様な研究を実施できる自由度が必要

### ●統計トピックス No. 93 企業研究費における我が国の動向と主要国の特徴—科学技術週間(4月18日~4月24日)にちなんで—(科学技術研究調査の結果から) 2016年4月18日 総務省

<http://www.stat.go.jp/data/kagaku/kekka/topics/topics93.htm>

- ・平成26年度の企業研究費は、13兆5864億円(対前年比7.0%増)、2年連続で増加、過去3番目の高水準

### ●「第4回全国イノベーション調査速報」の公表について 2016年4月25日 科学技術・学術政策研究所

<http://www.nistep.go.jp/archives/27614>

- ・調査(参照期間:2012~14年度)の結果、イノベーション実現企業の割合は、前回調査と比べて、大きな変化がない、プロダクト・イノベーションは、他のタイプのイノベーションに比べて実現企業の割合が低く減少傾向

### ●ゲノム・健康情報1000人分のデータ、東北大が公開 YOMIURI ONLINE 2016年4月25日付

<https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20160425-OYTET50017/>

- ・東北大学は、宮城県民約1000人分のゲノム(全遺伝情報)や生活習慣の匿名化した情報を医療や医学の研究向けに公開。2020年度までに宮城、岩手両県の15万人分の情報の公開を目指す

### ●「知的生産活動の集積傾向に関する分析報告」[調査資料 No. 247]の公表について 2016年4月28日 科学技術・学術政策研究所

<http://www.nistep.go.jp/archives/27204>

- ・企業活動より知的生産活動の方が一部地域に集中、類似した技術でも地理的集中度や集積パターンに差、等

### ●戦時下の東北大 文系軽視に異議 学内調査 阿部次郎、桑原武夫ら反骨示す 東京新聞 2016年4月30日付

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/national/list/201604/CK2016043002000129.html>

- ・東北大学百年史を編さんしたメンバーが97年、92人の教授らの直筆の回答書を大学本部の書庫で発見。1944年8月、熊谷総長が大学の進むべき方向について教員に尋ねたアンケート結果で機密扱い

## 【定期刊行物の特集等】

### ◎文部科学広報(文部科学省大臣官房総務課広報室発行)

2016年4月号 特集1~11:平成28年度文部科学関係予算の概要/国際教育協力・交流の推進/安全で質の高い文教施設の整備の推進/生涯学習社会の実現に向けて/初等中等教育の充実/高等教育の充実/私立学校の振興/文部科学省の科学技術・学術政策, 等

### ◎日本学術会議(日本学術協力財団発行)『学術の動向』(SCJフォーラム)

2016年4月号 特集:再生可能エネルギーの利用拡大に向けて—再生可能エネルギーの世界の動きと日本の現状—  
/特集:求められる「脳とこころの科学」—教育・医療・モノづくり—

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/>

### ◎科学(岩波書店発行)

2016年5月号 特集1:重力波検出/特集2:理解と思考の危機

<http://www.iwanami.co.jp/kagaku/KaMo201605.html>

### ◎日経サイエンス(「SCIENTIFIC AMERICAN」日本版. 日経サイエンス社発行)

2016年6月号 特集:生物のGPS

<http://www.nikkei-science.com/page/magazine/201606.html>

「JSA学術情報ニュース」は、日本科学者会議学術体制部が入手し得た情報を編集して掲載します。原則として情報の要点のみを掲載し、編集者の論評等は加えません。詳細な情報は出典元をご確認ください。過去のニュースは日本科学者会議ホームページ(<http://www.jsa.gr.jp/>)に掲載しています。

(本号は、主に2016年4月の情報を扱っています。)